

プレスリリース

令和6年5月27日
森林研究研修センター

報道関係者 各位

山形でも育つ早生樹を見つける！
－ 地球温暖化防止に向けた植林試験を行います －

国内では木質バイオマス需要の拡大を背景に、短期間で多くの炭素固定が可能な「早生樹」の利用が検討されています。しかし、多雪寒冷地に適する早生樹は今のところ良くわかっていません。そこで、森林研究研修センターでは、複数の早生樹種の木質バイオマス生産能力を比較するための植林を県内で初めて行うことにしました。

つきましては、当日の取材について御協力くださるようお願いいたします。

記

- 1 日 時 令和6年6月5日（水） 午後1時00分から
- 2 場 所 鶴岡市鼠ヶ関橋掛 地内
- 3 内 容 県内に生育する有望早生樹種の植林（0.1ha、160本）



【問い合わせ先】

山形県森林研究研修センター

担当：研究企画部長 早乙女 明

TEL:0237-84-4301 FAX:0237-86-9377

植える早生樹種



ユリノキ (北アメリカ原産の落葉高木)

・ 樹高 20～30m、胸高直径 50～100cm



コウヨウザン (中国・台湾原産の常緑高木)

・ 樹高 25～35m、胸高直径 80～100cm



センダン (四国、九州に分布する落葉高木)

・ 樹高 15～25m、胸高直径 40～50cm



ハンノキ (北海道・本州・四国・九州に分布する落葉高木)

・ 樹高 15～20m、胸高直径 40～60cm



アカメガシワ (本州・四国・九州に分布する落葉高木)

・ 樹高 10～15m、胸高直径 20～60cm

・ その他：スギ、カラマツ

植林試験地位置図 (鶴岡市鼠ヶ関橋掛地内)



(※ 場所の詳細については、お問い合わせ願います。)